# BEST AVAILABLE COPY

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 07160377 A

(43) Date of publication of application: 23 . 06 . 95

(51) Int. CI

G06F 3/00

G06K 17/00

G06K 19/077

H01R 9/22

H05K 5/00

// B42D 15/10

H01R 23/68

(21) Application number: 05307786

(71) Applicant:

HONDA TSUSHIN KOGYO KK

(22) Date of filing: 08 . 12 . 93

(72) Inventor:

HIRAI YUJI

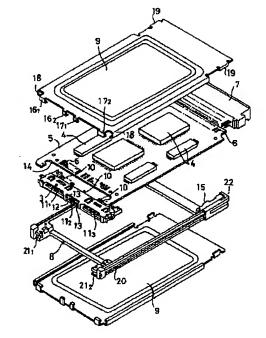
# (54) PC CARD CONNECTOR AND PC CARD

#### (57) Abstract:

PURPOSE: To provide a PC card which never deforms nor damages a cover even though the tilting force is applied to the thickness direction of the PC card when an adaptive connector is connected to a multicore connector of the PC card.

CONSTITUTION: A PC card consists of a printed board 5, a back connector 3 which is connected to a wiring part 6 of the board 5, a front connector 7, 8 frame 8 which is supported by the board 5, and a pier of metallic covers 9 which cover these preceding component parts between them. The connector 3 contains plural, contacts 10 divided into plural, pairs, and both covers 9 have the opening parts where three pairs of contact adaptive connector connecting parts 11, 11, and 11, are exposed to the outside when they are attached. The tips of projecting pieces 16, 16, 17, and 17, formed in the opening part are locked in the groove formed & e connector main body of the connector 3.

COPYRIGHT: (C)1995,JPO



HIS PAGE LEFT BLANK

# (19)日本国特許庁(JP)

# (12) 公開特許公報(A)

# (11)特許出願公開番号

# 特開平7-160377

(43)公開日 平成7年(1995)6月23日

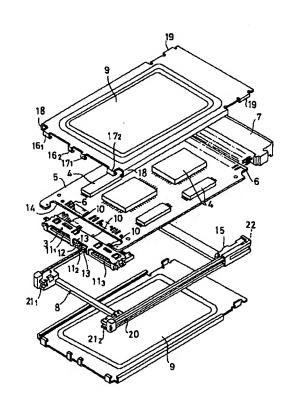
	識別記号					
	ほんか コロム・ブ	庁内整理番号	FΙ			技術表示箇所
3/00						
17/00	С					
19/077						
9/22		7319-5E				
			G06K	19/ 00	L	
		審査請求	未請求 請求項	の数2 OL	(全 5 頁)	最終頁に続く
	特顧平5-307786		(71) 出廣人	000243342		
	₩ 島 存 /1002\ 12 F	7 O 🗗				F11042-19-EL
(22) 出顧日	T/A 3 4 (1993/12/	10Ц			(D 1444-41 O 1	D10#12-3
			(12)75914	東京都目黒区		目18番12号 本
			(74)代理人			2名)
1	17/00 19/077	17/00 C 19/077 9/22 特顧平5-307786	17/00 C 19/077 9/22 7319-5E <b>審査請求</b> 特顧平5-307786	17/00 C 19/077 9/22 7319-5E G06K 審査請求 未請求 請求項 特顧平5-307786 (71)出題人 平成5年(1993)12月8日 (72)発明者	17/00 C 19/077 9/22 7319-5E G06K 19/00 審査請求 未請求 請求項の数2 OL 特願平5-307786 (71)出願人 000243342 本多通信工業 平成5年(1993)12月8日 東京都目黒区 多通信工業株	17/00 C 19/077 9/22 7319-5E G06K 19/00 L 審査請求 未請求 請求項の数2 OL (全 5 頁) 特顧平5-307786 (71)出題人 000243342 平成5年(1993)12月8日 東京都目黒区目黒本町6丁 (72)発明者 平井 裕司 東京都目黒区目黒本町6丁 多通信工業株式会社内

# (54) 【発明の名称】 PCカード用コネクタ及びPCカード

# (57)【要約】 (修正有)

【目的】 PCカードの多芯コネクタに適合コネクタを 嵌合して接続するとき、PCカードの厚さ方向に傾ける ような力を加えてもカバーが変形したり損傷することが ないPCカードを得る。

【構成】 ブリント基板5 と、該プリント基板の配線部6に接続するバック・コネクタ3と、フロントコネクタ7と、前記ブリント基板5の支持するフレーム8と、これらを上下から覆う一対のメタルカバー9、9とから成るPCカードであって、前記バック・コネクタ3は、複数個のコンタクト10が複数組に分割配置された構成を有し、前記一対のメタルカバー9、9は装着された状態において、前記バック・コネクタ3の3組のコンタクト適合コネクタ接続部11,112,11,をそれぞれ露出する開口部が形成され、開口部間の突片16,と16,及び17,と17,の各先端は、バック・コネクタ3のコネクタ本体に形成した溝に係止されている。



#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 複数個のコンタクトが複数組に分割配置 された構成を有し、隣接するコンタクト組間のコネクタ 本体には、PCカードの上下一対のカバーを係止する溝 が形成されたことを特徴とするPCカード用コネクタ。

【請求項2】 メモリ等を搭載するプリント基板と、該 プリント基板の配線部に接続するコネクタと、前記プリ ント基板を支持するフレームと、前記プリント基板、コ ネクタ及びフレームをその上下から覆って前記フレーム に形成した溝に係止されるか、あるいは互いに接合され 10 る一対のカバーとから成るPCカードにおいて、前記コ ネクタは、複数個のコンタクトが複数組に分割配置され た構成を有し、前記一対のカバーは、前記ブリント基 板、コネクタ及びフレームを覆って装着された状態にお いて、前記複数組のコンタクトの適合コネクタ接続部を それぞれ露出する複数個の開口部が形成され、互いに隣 接する開口部間に介在する一対のカバーの突片は、前記 コネクタの隣接するコンタクト組間のコネクタ本体に形 成した溝に係止されるか、あるいは互いに接合されたこ とを特徴とするPCカード。

#### 【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は、例えば、小型コンピュ ータ・システム・インターフェース(SCSI) に用い られるPCカード用コネクタ及びPCカードに関する。 [0002]

【従来の技術】従来、LAN, FAX MODEM, I SDNネットワーク等に用いられるPCカードのバック コネクタは、例えば15芯のコンタクトを有するが、例 えば、SCSI対応用のPCカードのバックコネクタ は、例えば32芯のように多芯のコンタクトを有する。 [0003]

【発明が解決しようとする課題】前述のように、PCカ ードのコネクタとして、多芯のコンタクトを有するコネ クタを用いた場合、図4に示すように、PCカードの上 下一対のメタルカバー a, a, によって形成される開口 部cの幅は広いので、適合コネクタとしての例えばケー ブルコネクタを、メタルカバー a1, a2の開口部 cから 露出するコンタクトの適合コネクタ接続部に嵌合しなが ら、PCカードの厚さ方向に傾けるような力を加えたと 40 き、メタルカバー a1, a2が図の破線に示すように変形 したり、損傷を受ける等の問題があった。

【0004】本発明は、従来のPCカード用コネクタ及 びPCカードの問題を解決することをその目的とするも のである。

[0005]

【課題を解決するための手段】上記の目的を達成するた めに、請求項1記載の発明は、複数個のコンタクトが複 数組に分割配置された構成を有し、隣接するコンタクト 組間のコネクタ本体には、PCカードの上下一対のカバ 50 コネクタ接続部11,, 11,, 11,を有し、その適合

ーを係止する溝が形成されたことを特徴とし、請求項2 記載の発明は、メモリ等を搭載するプリント基板と、該 プリント基板の配線部に接続するコネクタと、前記プリ ント基板を支持するフレームと、前記プリント基板、コ ネクタ及びフレームをその上下から覆って前記フレーム に形成した溝に係止されるか、あるいは互いに接合され る一対のカバーとから成るPCカードにおいて、前記コ ネクタは、複数個のコンタクトが複数組に分割配置され た構成を有し、前記一対のカバーは、前記プリント基 板、コネクタ及びフレームを覆って装着された状態にお いて、前記複数組のコンタクトの適合コネクタ接続部を それぞれ露出する複数個の開口部が形成され、互いに隣 接する開口部間に介在する一対のカバーの突片は、前記 コネクタの隣接するコンタクト組間のコネクタ本体に形 成した溝に係止されるか、あるいは互いに接合されたこ とを特徴とする。

[0006]

【作用】前記コネクタは、複数個のコンタクトが複数組 に分割配置された構成を有するものであり、前記一対の 20 カバーは、前記プリント基板、コネクタ及びフレームを 覆って装着された状態において、前記複数組のコンタク トの適合コネクタ接続部をそれぞれ露出する複数個の開 □部を有し、互いに隣接する開□部間に介在する一対の カバーの突片は、前記コネクタの隣接するコンタクト組 間のコネクタ本体に形成した溝に係止されるか、あるい は互いに接合されたので、適合コネクタを前記複数組の コンタクトの適合コネクタ接続部に接続しながら、PC カードの厚さ方向に傾けるような力を加えたとき、その 力は、複数個の開口部に分散され、一対のカバーの変形 30 は少なくなる。

[0007]

【実施例】以下に本発明の実施例を図面につき説明す る。図1乃至図3において、1は本発明に係るPCカー ド、2はPCカード1のバック・コネクタ3と接続する 適合コネクタである。このPCカード1を、例えばSC SI対応用として用いた場合、適合コネクタ2は、ハー ド・ディスク・ドライバ (HDD) のコネクタにケーブ ルを介して接続される。

【0008】前記PCカード1は、図3に示すように、 メモリ等の電子部品4を搭載するプリント基板5と、該 プリント基板5の配線部6に接続されるバック・コネク タ3及びフロント・コネクタ7と、前記プリント基板 5、バック・コネクタ3及びフロント・コネクタ7を組 み付ける例えば合成樹脂フレーム8と、これらを上下か ら覆う例えばステンレス鋼から成る一対のメタルカバー 9.9とから成る。

【0009】前記バック・コネクタ3は例えば32芯の コンタクト10を有する雄コネクタで、15芯と2芯と 15芯のコンタクトの3組に分割配置されて3つの適合 コネクタ接続部 111と111, 112と11,の間のコネ クタ本体12にはスリット13が形成されており、プリ ント基板5の切り欠き部14に嵌合して取り付けられ る。前記フロント・コネクタは前記フレーム8の凹部1 5に嵌着され、例えばコンピュータのコネクタに接続さ れるものである。前記メタルカバー9、9は、バック・ コネクタ3の前縁に、縦断面コ字状に折曲された突片1 61, 16,及び171, 17,を有し、両側縁に、縦断面 コ字状に折曲された長尺幅の突片18と直角に折曲され た舌片19を有する、前記突片161と161及び171 と17.は、夫々前記バック・コネクタ3の適合コネク タ接続部11,及び11,の幅に対応し、突片16,と1 7,は適合コネクタ接続部11,の幅に対応する間隔にな っている。

【0010】前記フレーム8は、その両側の外面に前記 両メタル・カバー9、9の突片18、18の先端部が嵌 合するスリット20が形成され、前側の外面に前記両メ タル・カバー9, 9の突片16,及び17,の先端部が夫 々嵌合するスリット211,211が形成され、フロント ・コネクタ7側の上面に、前記両メタルカバー9、9の 20 突片19,19が夫々嵌合するスリット22が形成され

【0011】このフレーム7に、バック・コネクタ3を 取り付けたプリント基板5を嵌着すると共にフロント・ コネクタ7を取り付け、前記両メタル・カバー9、9を 上下から押圧してその突片 161, 161, 171, 1 71, 181, 18を、 夫々フレーム8のスリット2 ム8のスリット212,20,20に嵌合し、その突片 19, 19を夫々フレームのスリット22, 22に嵌合 30 9 メタルカバー して図1及び図2に示すように組立てられ、装着された 一対のメタルカバー9、9には3個の開口部231、2 3,及び23,が形成される。

【0012】図1に示す、バック・コネクタ3に嵌着す る適合コネクタ2は、雌コネクタで、前記バック・コネ クタ3の適合コネクタ接続部11,、11,及び11,に それぞれ嵌合して接続される3つの接続部24.,24. 及び24,が分離して突出形成されている。前記実施例 では、2つのメタル・カバー9、9はその突片16, \* \*161, 171, 171, 18, 18の先端を、バック・ コネクタ3のコネクタ本体12のスリット13及びフレ ーム8のスリット211, 211, 20にそれぞれ嵌合し て装着しているが、両メタルカバ9、9の突片16... 161, 171, 171, 18, 18の突き合わせ部を溶 接、半田付け、接着剤による接着あるいは相互の掛け合 い等による接合でもよく、またバック・コネクタ3のコ ンタクトの適合コネクタ接続部は、多芯のコンタクトの 数に応じて任意の数でよい。

#### 10 [0013]

【発明の効果】本発明は、上述のように構成されている から、PCカードの多芯コネクタに適合コネクタを嵌合 して接続するとき、PCカードの厚さ方向に傾けるよう な力を加えてもカバーが変形したり損傷することが少な いという効果を有する。

## 【図面の簡単な説明】

【図1】 適合コネクタと本発明の一実施例のPCカー ドの斜視図

【図2】 図1に示すPCカードのA方向から見た斜視 図

【図3】 図1に示すPCカードの分解斜視図

【図4】 従来のPCカードの適合コネクタ接続部側を 示す斜視図

# 【符号の説明】

- 1 PCカード
- 2 適合コネクタ
- 3 バックコネクタ
- 5 プリント基板
- 8 フレーム

10 コンタクト

1 11, 1 12, 1 1 1 適合コネクタ接続部

13 スリット

16, 16, 突片

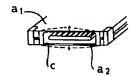
171, 172 突片

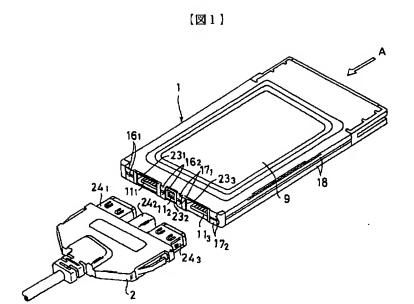
18 突片

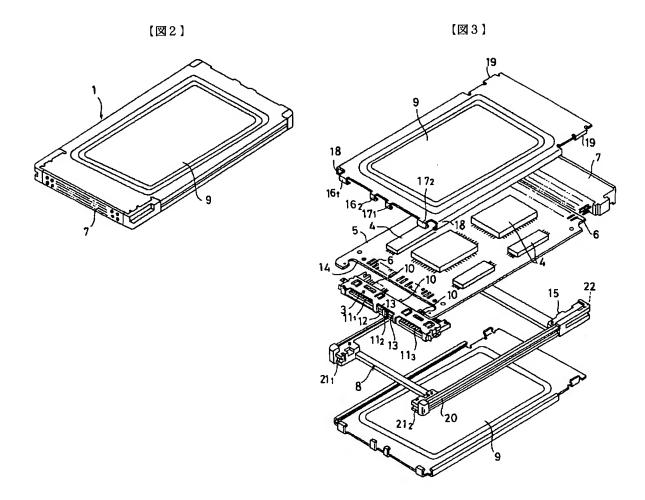
231, 231, 231 開口部

241, 241, 241 接続部

【図4】







フロントページの続き

 (51)Int.Cl.\*
 識別記号
 庁内整理番号
 FI
 技術表示箇所

 H 0 5 K
 5/00
 A 7362-4E

 // B 4 2 D
 15/10
 5 2 1

H O 1 R 23/68 Q 6901-5E

the state of the state.

HIS PAGE LEFT BLANK